

西宮



Nishinomiya Muni. Bulletin

市政ニュース

平成15年 (2003年) 1月1日 / 第1173号

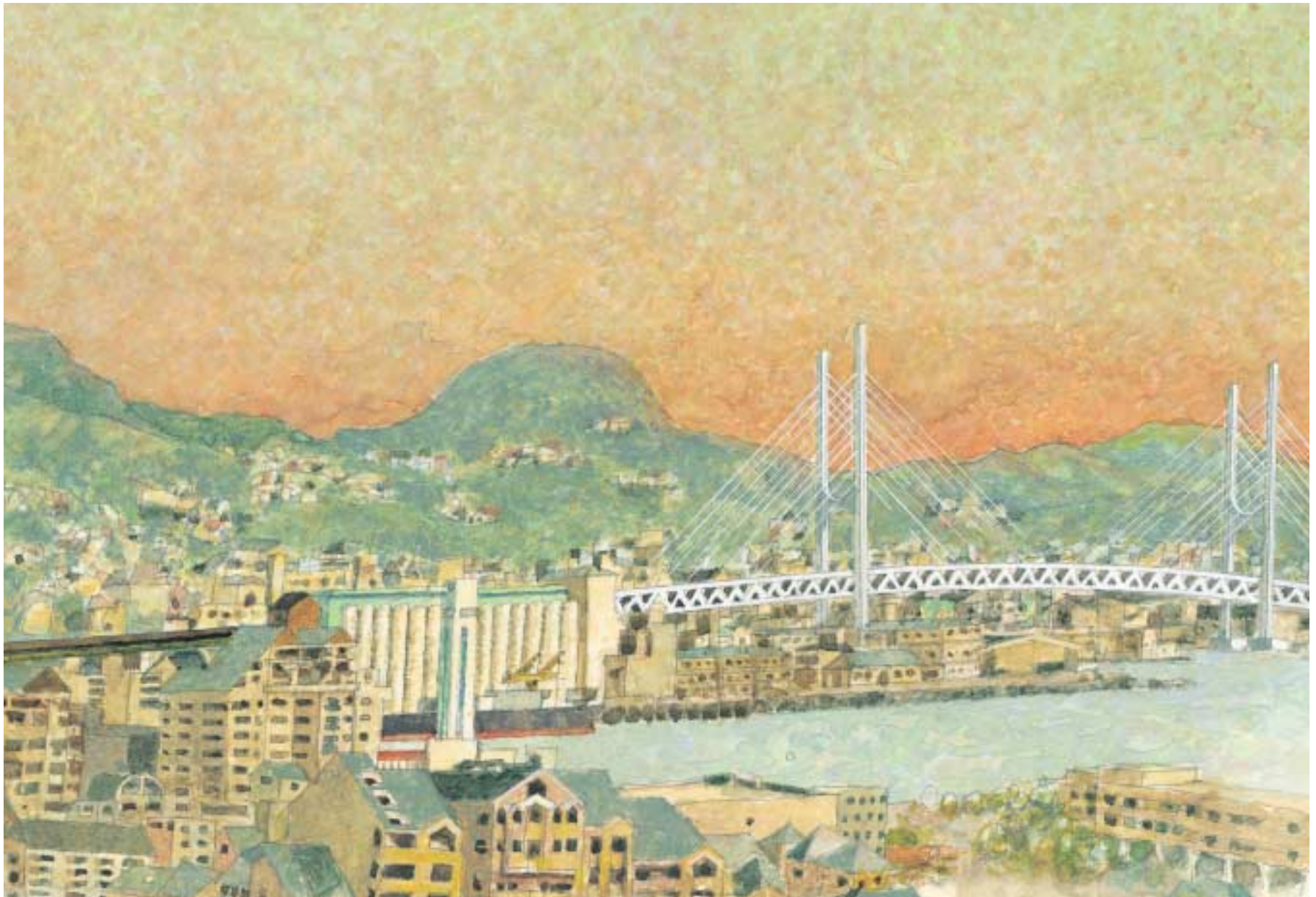
今号の主な記事

パワーと英知あふれる西宮 さらなる発展へ	4・5面
17日、震災記念碑公園に献花・記帳所を設置	2面
甲子園浜自然環境センターのブリッジ完成	3面
新春クイズ2003	8面

発行 / 西宮市役所 〒662-8567 西宮市六湛寺町10番3号
 TEL / 0798-35-3151 (代表)
 ホームページ / <http://www.nishi.or.jp/>
 編集 / 総合企画局市長室広報課 TEL / 0798-35-3400

毎月10日(1月は1日)25日 2回発行

推計人口 45万1945人(女 23万6508人 男 21万5437人) 世帯数 18万6666 面積 100.18km²(平成14年12月1日現在)



朝明け甲山・六甲アイランドから遠望・

絵・山岡稔典 (水彩連盟会員)

やしの実コーラスの想い出

畑 信文 (音楽家)

七つの小さな離島から四十人の子どもたちが西宮に集ったあの「やしの実コーラス」から一年が経ちました。大々的なイベントではなかったのですが、子どもたちの日に焼けた明るい笑顔と斉唱で歌う元気な歌声は私たちの心を動かし、眠っていた何かを覚めさせてくれました。

子どもたちの住む島(鹿児島県の桂島、大分県の深島・無垢島、山口県の柱島・野島、岡山県の大多府島、愛媛県の釣島、山形県の飛鳥)の小さな学校を、私は一昨年の三月から七月にかけて訪ねました。音楽の授業をさせていただき、「トトロのさんぽ」「やしの実」を一緒に歌い、夜はミニコンサートを開いて、島の皆さんに私の弾き語りによるシューベルトや山田耕筰、演歌やカンツォーネを聞いていただきました。

毎朝校旗を上げ、校歌を歌っていた三人姉妹だけの桂島の学校。六年生の男の子が本土の中学校に行ってしまう、と悲しむ二年生の女の子がいた釣島の三人だけの小学校。すばらしい書道の授業と、校舎の前に広がる海でのカヌーの練習を見せてもらった二人だけの飛鳥の中学校。波が打ち寄せる岩場の陰の秘密基地に連れていかれた無垢島の子どもたち。オペラ通の旅館の御主人がいた島。船着き場の待ち合い所で蚊取り線香をつけてのミニコンサート。それぞれの島での光景が今も目に焼きついて離れません。そして島から帰る時の私はいつも元気になっていました。なぜだろうとこの一年考え続けてきましたが、最近やっと答えが見つかった様な気がしています。島には、今私たちの生活から失われつつあるものが残っていることに気がついたのです。それは、SMALL(スモール。小さなこと)、SLOW(スロー。ゆっくりしたこと)、そしてSIMPLE(シンプル。複雑でないこと)。私たちの体や心は、これらの反対のことで疲れていると思うのですが…。

島を想うと、たまにはメールや携帯電話をかたわらに置いて手紙を書いてみようかな。たまには車、電車をやめて歩いてみようかな。たまにはなつかしい歌でも口ずさんでみようかな。そんな気になります。そして西宮にも海があり山があるんだよ、と気付かせてくれます。